

つなぐ



<設立状況(30.6.1) 全41地区中>
 まちづくり協議会 26(28地区)
 まちづくり協議会準備会 0(0地区)

Vol.19

発行：松山市役所 市民参画まちづくり課 TEL:(089)948-6963 FAX:(089)934-3157

H P : <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/machizukuri/chiikicomunity/machidukuri.html>



浅海地区まちづくり協議会

5月13日(日)浅海地区まちづくり協議会主催の「あさなみマルシェ」が開催されました。

あさなみマルシェはJAEひめ中央浅海出張所の協力を得て、倉庫の一角を借りて行われています。地元の新鮮な野菜や魚などが並び、地域の人と会話を楽しみながら買い物を楽しむことができます。

浅海地区まちづくり協議会が2年半前に実施したアンケートで、「地区内にお店がない」「気軽に集まって話ができる場所がない」などの意見が寄せられました。そこで、こういった課題を解決するため、企画・広報部(現・広報部)が中心となつて昨年12月に初めてのマルシェが開催されました。以降、2か月に1回行われていましたが、地元で好評だったため、4月から毎月開催されることになりました。

毎月第2日曜日8時～11時実施予定なので、時間のある方は是非お立ち寄りください。
 ※8月はお休み

雨の日は倉庫の中で開催



子どもが楽しめる
 ゲームコーナー



一息つける
 カフェスペース



地域の取り組み



青パト(青色回転灯装備車)

パトカーに似ているけど、回転灯の色が青い車がまちで走っているのを見かけたことがありますか？その車は青パト（青色回転灯装備車）と呼ばれています。

青パトは、警察に申請し、自主防犯パトロールを適正に行えると認められた団体が、車両に青色回転灯を付けて地区内を巡回しています。

巡回中は、警察から「パトロール実施者証」を交付された隊員が乗車しています。市内には現在200台以上の青パトが地域の安全を見守っています。

自分たちの地域を守り、安全で安心なまちにしたいという方のボランティア精神により防犯活動が進められています。

まちづくり協議会の取り組み

◎久米ふれあいタウンづくり協議会

地域の課題を住民で発見し、自助・近助・共助の仕組みを創るため、地区の小・中学生、防災士・公民館やまちづくり協議会が協力して、地区内のまち歩きを実施しました。まち歩きでは、子ども目線・大人目線でそれぞれの危険箇所を調査し、まち歩きで得た情報を基に「あんぜん・あんしんマップ」を作成しました。

このマップは小学校区ごとに作成されており、地区内の全小学校に配布されています。

◎余土地区まちづくり協議会

県警と協定を結び、公園や通学路を安全で安心な空間にすることを目的に、平成24年に余土地区の7カ所で「子ども見守り防犯カメラ」が設置されました。昨年3月末で県警からの助成が終了したため、まちづくり協議会でリース契約を結び運用を続けています。

防犯カメラ以外にも、公園などに警報ボタンが設置されるなど、地域の防犯対策が強化されています。

こうした防犯対策や地域の連携により、地域の安全・安心が守られています。



【出発式の様子】



【青パト出発の様子】



【まち歩きの様子】



【あんぜん・あんしんマップ】



【電柱に設置された防犯カメラ】



【公園のそばには警報ボタンも設置】

松山市の取り組み



防犯協会とは、地域住民の防犯意識を啓発し、地域ぐるみの防犯活動を促す団体です。

防犯灯助成事業

防犯灯は、夜間の様々な犯罪や事故を未然に防止し、安全で安心なまちづくりのために、大きな役割を果たしています。そのため、松山市役所市民参画まちづくり課内にある松山市防犯協会では、町内会や自治会などの団体が設置・維持管理している防犯灯について、新設工事などの工事費を助成しています。

町内会・自治会などが生活道路を照らすために防犯灯を設置する場合は、町内会自治会等の代表者の方が松山市防犯協会・各支所にお申込みください。

ご相談があった場合でも、現場の照度調査を実施し、照度が落ちている防犯灯を優先して器具取替を行っているため、助成できない場合がありますので、ご了承ください。また、平成26年4月から、既存の防犯灯の器具取替をする場合、助成対象の器具が20W蛍光灯から10W以下のLED防犯灯になりました。



【お問い合わせ】

松山市役所 本館9階
市民参画まちづくり課
電話：089-948-6736

モデル地区での活動

松山市は平成15年6月から、番町地区を「安全で安心なまちづくり条例」に基づき、モデル地区に指定しました。その後、「番町地区安心なまちづくり推進協議会」を設立し、関係機関、NPO、地域の方の協力を得ながら、大街道や銀天街を中心に地域活動を行っています。

毎年土曜夜市の日程に合わせて少年らによる街頭犯罪の発生を未然に防ぐことを目的とし、非行や不良行為に陥らないように愛情を持った声掛け「番町地区安全・安心まちづくり愛の声かけパトロール」を行っています。

また、秋には中心市街地の落書き消し活動も実施しており、各関係団体や地域の方の協力により、落書きの数は減少傾向にあります。



特集

～防犯編～

地域の安全・安心を守る取り組み



愛媛県・松山市の犯罪状況



愛媛県内の“侵入窃盗”や“自転車盗”などの重要窃盗の手口別認知件数は、昨年度と比較して、“自転車盗”は同数、“ひったくり”や“すり”は増加し、“侵入盗”は減少しています。

県内でも、特に松山市は犯罪件数の多い市町村になっており、各自の防犯対策も重要になっています。市内の各犯罪の発生は減少しつつありますが、車上狙いや自転車盗など、鍵のかけ忘れが原因の犯罪が昨年度と同様に発生しています。



最新の詐欺手口にご注意ください！！

愛媛県警の調べによると、昨年度の詐欺の件数は平成28年度と比較すると減少していますが、被害金額は増加しています。

H29. 12 月末	件数	金額 (単位:千円)	前年同期 件数・金額(単位:千円)		増減 件数・金額(単位:千円)	
振り込め詐欺	114	282,687	135	226,704	-21	55,983
振り込め詐欺以外の特殊詐欺	5	56,025	3	23,140	2	32,885
計	119	338,712	138	249,844	-19	88,868

出典：愛媛県警「県内における特殊詐欺認知状況」

振り込め詐欺の対策として銀行などが対策を強化する中、近年増加しているのが「振り込まない」形の詐欺です。コンビニなどで購入でき、ネットショッピングなどで利用できる電子マネーを悪用したもので、「サイトの利用料金が未納です」など嘘の連絡をして、電子マネーに記載されたカード番号を教えるよう誘導するものです。また、仮想通貨を利用した詐欺も増加しています。仮想通貨とは、インターネットを通じて電子的に取引される通貨のことです。「配当がつく」「必ず儲かる」など良い情報だけ伝えてお金をだまし取る詐欺です。

上記は共通して、インターネットの操作に慣れていない高齢者をターゲットとして行われています。決して「自分は大丈夫」と他人事とは思わず、このような電話がかかってきたら、常に疑う心を持ちましょう。



まちづくり協議会が設立されました！！

味生地区



人口 26,650 人
世帯 11,212 帯
※H30. 5. 1 現在

地区の皆さんと協力しながら課題解決や魅力の発掘に取り組みます。



味生地区まちづくり協議会
会長 井原 清彦 さん

5月8日(火)に味生地区まちづくり協議会設立総会が開催され、松山市で26番目の設立となりました。味生地区は多くの寺社仏閣があり、6校の小中学校がある歴史深く教育熱心な地区です。住んでよかったと思えるまちづくりを目指します。

立岩地区



人口 812 人
世帯 386 世帯
※H30. 5. 1 現在

地区の意見を集約し、立岩が歩み続けられる道を模索していきます。



立岩地区まちづくり協議会
会長 池谷 満 さん

4月23日(月)に立岩地区まちづくり協議会設立総会が開催され、松山市で25番目の設立となりました。立岩地区は自然豊かで、ツツジ祭りや高縄山麓市場など行事が盛んな地区です。地域一丸となって立岩ならではのまちづくりを進めます。

地域力パワーアップ大会

～力を集結！私たちの手で災害に立ち向かう～



【日時】 7月7日(土) 14:00～16:00

【場所】 松山市民会館 中ホール

※手話通訳・要約筆記付き ※入場無料 ※事前申込不要

【内容】

★オープニング

★事例発表

- ・雄郡地区まちづくり協議会「実践的な防災訓練への挑戦」
- ・石井地区まちづくり協議会「台風18号を経験して見えてきたこと」
- ・松山工業高校(防火防災ものづくり隊)

「みんなで防火防災ものづくり

～手作りグッズで防火防災の意識を高める～」

★意見交換

まちづくり協議会などの活動を紹介しながら、市民が主役のまちづくりについて考えるイベントです。

今年度は「防災・減災」をテーマに、事例発表や意見交換を行います。

【電車でお越しの方】

- ・伊予鉄道「松山市駅」徒歩約10分
- ・伊予鉄道市内電車「南堀端駅」徒歩約3分

【車でお越しの方】

周辺の有料駐車場をご利用ください。

【お問い合わせ】

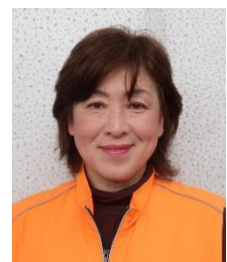
松山市役所 市民参画まちづくり課

電話：089-948-6963

メール：zichi@city.matsuyama.ehime.jp

第18回まちづくりで輝く人

地域で活躍している人を紹介します



浅海地区まちづくり協議会
まちおこし部 部長
庭瀬 神奈子 さん

経歴・趣味

木目込人形、フラダンス、ガラスアート、ソフトバレー、スイミング、城めぐりなどを行っています。

今回の表紙を飾ったあさなみマルシェでも活躍されている庭瀬 神奈子さんを紹介します。

【浅海地区はどのようなところですか？】

松山市の最北端に位置し、今治市菊間町に隣接している地区で、国道196号線とJRで海と山に分断されています。

海側は、ひうち灘から見える夕日と赤い灯台、沖を走る船を楽しむことができ、山側は、春はみかんの白い花、秋にはオレンジに色づく山に囲まれ、風光明媚な地区です。

【まち協でどのような活動に取り組まれていますか？】

浅海まち協は、広報部、まちおこし部、福祉・文化部、安全・安心部、環境部があり、それぞれが活動しています。私はまちおこし部の部長として、毎月第2日曜の朝に開催する地産地消の市場(マルシェ)を担当しています。

【まち協で活動して良かったことを教えてください。】

まち協に関わったことで、たくさんの人と交流することができ、「つながる」ことの大切さを再発見できました。

【今後の目標や抱負を教えてください。】

まずは、昨年12月から始めた「あさなみマルシェ」を軌道に乗せること。そして、地域の人たちがもっとまち協の活動に積極的に参加してもらえるようになってほしいです。